

# 令和7年度 小田原市立国府津小学校グランドデザイン

〈小田原市がめざす子ども像〉 未来を創るたくましい子ども

誰ひとり取り残さない学びの推進

地域資源を生かした学びの推進

公民連携による学びの推進

学校教育目標

こ 向上心を持ち う 美しい心で づ 強い心と体の子 の 育成

重点目標 学び合い 認め合い 体力向上

〈めざす子どもの姿〉

- ・主体的に判断し自主的に行動する
- ・互いの良さを認め、自他の生命や人権を大切にする
- ・仲間と協力して課題を解決する
- ・地域に学び、地域に貢献しようとする

## 学ぶ力

学ぶ意欲 基礎・基本 課題解決力

- ・生きて働く知識・技能
- ・「聴いて考えてつなげる」対話を通して考えを深める
- ・課題を見だし、他者(友達・地域の方々)と連携・協働して主体的に課題解決に取り組もうとする態度

どのように学ぶか

- ・主体的に取り組みたくなるような学習問題・学習活動
- ・自分の理解度や進捗等に合わせた学習環境の選択
- ・「話す・書く」ステップ表の有効活用

子どもをどのように支援するか

- ◎学習・生活環境整備
- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- ・「学校に行くことが楽しい」と思える環境
- ↑
- 支援教育・教育相談の充実

## 社会力の育成

豊かな心

自律 思いやり 礼儀

- ・自他の良さを認める
- ・他人の気持ちを考えて、思いやりをもって接する  
⇒**生命の尊さ、人権の尊重**
- ・あいさつは、「目を見て 笑顔で 自分から」

健やかな体

健康・安全 外遊び 食育

- ・健康維持のための行動ができる
- ・「自分の命は自分で守る」(子ども自身が考える)を意識する
- ・給食をよく食べ、外でよく遊ぶ
- ・校内をきれいにする

関わる力

- ・豊かな学び合いによる思考活動
- ・体験活動や地域人材による多様な学習活動

- ・「いじめ防止基本方針」に基づいたチームでの対応
- ・「不登校」「いじめ」「問題行動等」の未然防止・早期発見・早期対応

“ONE for ALL, ALL for ONE”  
の精神(チーム国府津)

- ・安全に気を付けながら元気に遊べる時間と場の保障
- ・異学年のことを考えながら、自分たちで内容を考えるたてわり班活動

実施するために何が必要か

- ・日々の学習指導や学習評価の工夫・改善(指導と評価の一体化)
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現、ICTの高度活用、地域学習の充実(地域素材の教材化)
- ・インクルーシブ教育の推進、個別支援体制の充実、教師間の情報交換と校内研究・研修の充実

家庭・地域との連携・小中連携

- ・家庭学習の充実
- ・スクールボランティア活動の拡充
- ・HP等による積極的情報発信
- ・学校運営協議会での意見交換
- ・地域人材の活用
- ・国府津小・中スタンダードの取組

自身の指導を謙虚に振り返られる教師

子どもの思い・気持ちを想像できる教師